



2024年5月15日

各 位

会 社 名 特種東海製紙株式会社  
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 松田 裕司  
(コード番号：3708、東証プライム市場)  
問合せ先 理事 財務・IR 本部長 望月 浩生  
(TEL. 03-5219-1816)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、2024年5月15日開催の取締役会において、会社の持続的成長と企業価値向上を図るべく、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について現状を分析し・評価し、改善に向けた今後の取り組み方針について策定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、詳細につきましては、添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」をご覧ください。

以上













循環型社会への機運が高まるなか、持続的成長が期待される資源再活用事業を新たなコア事業に位置づけ  
 → 今後も積極的な投資を行い将来の収益基盤強化を図る

### 事業ポートフォリオの変革

**認識**

- デジタル化の進展により既存の紙需要は大きな伸び見込めず
- 循環型社会への移行に伴いリサイクルビジネス等で新たな需要

**製紙関連**

- マーケット&リサーチを進めて既存の製紙技術が応用可能な周辺分野＝サテライトを開拓
- 既存の紙の需要減少を環境配慮やデジタル化の中でも需要が見込まれる製品群で補完

**環境関連**

- 営業利益率約15%の市場※1を狙う資源再活用事業へ積極的に投資資産の効率化を図りながらグループ全体の収益率改善へ
- 企業活動を通じて南アルプスの豊かな自然価値を社会に還元

資源再活用事業拡大による増益イメージ※2

期中	4次中計	5次中計	6次中計
営業利益	3億円	6億円	12億円

2020年～ 駿河S グループ化  
 2023年～ 2024年～ トーエイ・貴藤 グループ化

中長期的な資本収益性を確保

### 非財務情報の拡充

**気候変動問題への対応**

- 井川社有林で森林由来のJ-クレジットを創出・拡大
- CO2排出量削減目標の完遂
- SCOPE3も対象にカテゴリや算出方法を検討中

**成長ストーリー**

将来の事業ポートフォリオ

項目	金額	比率
営業利益	100億円	8.3%
経常利益	130億円	8.0%

**生物多様性保全**

- 30by30 アライアンスへの参画、自然共生サイトの認定取得により保全活動に注力

**人財育成**

- エンゲージメント調査を導入
  - 調査結果を分析し改善へ
  - 新規事業に挑戦しやすい職場環境へ

**IR活動の強化**

- 機関投資家との接触頻度を増やし、質の高い情報開示で建設的な対話を実施
- 対話で寄せられた意見や市場からの要望などを経営へフィードバック
- 投資家期待値とのギャップの解消を図る
- 訴求先を海外投資家へ拡大

市場からの評価を醸成

※1 資源再活用事業の上場会社の開示資料を基に当社試算。 ※2 当社グループ会社各社の営業利益を単純合算





お問い合わせ先

〒100-0005

東京都千代田区丸の内一丁目8番2号  
鉄鋼ビルディング11F

Tel 03-5219-1816

※ 本資料に掲載しております当社の計画および施策などは発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営判断に基づいております。  
様々なリスクおよび不確定要因により、実際の業績と異なる可能性がございますことを予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。